

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

神奈川 大学 玉井 義浩 ゼミ A パート

12

部門番号

部門名

社会政策論

テーマ 災害対策・・・事前の備えと事後の復興

サブテーマ 網羅的な避難計画と、復興についての留意点

趣意文

現在、太平洋ベルト地帯を2つの巨大地震：南海トラフ巨大地震と首都直下地震が襲うリスクが高まっている。前者では巨大津波が重大で、最悪の想定で死者32万人超、経済被害220兆円超が予想される。後者では木造住宅密集地域の火災が懸念される。

我々の研究ではこれらの災害について、事前の備えと事後の復興のあるべき姿を過去の災害、特に東日本大震災からの教訓を踏まえて提案する。

まず、行政が行なっている事前の備えを検証する。避難については人間が最優先であるが、東日本大震災の教訓からペット同伴で利用できる避難所も事前に検討すべきと考える。次いで復興について過去の事例を教訓に、将来起こりうる災害について留意すべき点を議論する。東日本大震災からの復興については、「復興」の美名のもと、様々な予算費目が設置されたが、中には復興に直接関係しない費目も多く含まれ、そのような資源の無駄遣いが復興の遅れにもつながっている可能性について厳しい検証が必要である。復興を巡るもう一つの論点として「復興五輪」とされる2020年の東京オリンピックがある。このような国際行事が災害復興にプラスか否かについても論じる。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

中央大学

鬼丸

ゼミ

A パート

12

部門番号

部門名

社会政策論

テーマ

介護離職

サブテーマ

仕事と介護の両立を目指して

趣意文

現在、介護を理由に離職する人は約9万2千人（厚生労働省（2018）『平成29年雇用動向調査』）であり、今後団塊世代の高齢化が深刻化するにつれて、さらに介護離職者が増加することが見込まれる。約2千人を対象とした調査によると、67.6%は就業継続意欲があったにもかかわらず仕事を辞めることとなっている（総務省（2018）『介護施策に関する行政評価・監視』）。離職した理由を聞いた調査によると、理由として最も多いのが「仕事と介護の両立が難しい」であった（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（2013）『仕事と介護の両立に関する労働者アンケート調査』）。

一方、企業にとって、介護離職は人材流出というデメリットをもたらすものである。しかし、企業を対象に、株式会社東京商工リサーチが2016年に行った『「介護離職」に関するアンケート調査』によると、72.5%の企業が仕事と介護の両立支援についての取り組みは十分だと思わないと答えた。このように、労働者と企業の双方から見て、介護離職は問題となっている。

以上を踏まえ、私たちは、望まない介護離職が発生している現状を解決するために、仕事と介護の両立を可能とする柔軟な働き方を含めた両立支援策を提案する。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

中央大学

鬼丸 ゼミ

Bパート

12

部門番号

部門名

社会政策

テーマ

博士人材のキャリア形成について

サブテーマ

民間企業への就職という新たなキャリアパスの可能性

趣意文

毎年多くの者が博士号を取得する。博士課程修了者の1年半後における所属先別の雇用形態についてみると、民間企業は90%以上が正社員・正職員なのに対し、アカデミアの場合約6割が任期制雇用となっている（科学技術・学術政策研究所2015「博士人材追跡調査」第1次報告書—2012年度博士課程修了者コホート）。しかし、文系学部では約5割の人が卒業後大学に所属し、民間企業への就職は約1割となっている。（三菱UFJリサーチ&コンサルティング（平成26年5月）「博士課程学生の経済的支援状況と進路実態に係る調査研究」）

民間企業への就職が少ない一番の原因は、博士人材の企業就職者に関する情報把握が不十分なため、キャリアパスやロールモデルが示されていないことが考えられる。また、博士課程を修了すると全員が大学の研究者になるのが当然というステレオタイプが民間企業やその他への就職を妨げているという指摘もある。

そこで、上記を踏まえ私たちは博士人材のキャリア形成について調査し、よりよいキャリアが築ける方法を提案する。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。
部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

中央 大学 鬼丸朋子 ゼミ C パート

12

部門番号

部門名

社会政策論

テーマ 病気の治療と仕事の両立について

趣意文

「厚生労働省 平成 25 年度 国民生活基礎調査」によると日本の労働人口の約 3 人に 1 人が何らかの疾病を抱えながら働いている。

病気を抱える労働者の 92.5%が就労継続を希望し、現在仕事をしていない人でも 70.9%が就労を希望しているなど、治療と仕事の両立支援に対するニーズは非常に高くなっている。(出典：厚生労働省「平成 25 年度 厚生労働省委託事業 治療と職業生活の両立等の支援対策事業 調査結果」 2 頁) 同調査において、現在仕事と治療を両立できているかという問いに対して、できていると答えた割合は正規雇用で 51.6%、非正規雇用で 44.9%と、いずれも半数程度に留まっている。

また、「近年の診断技術や治療方法の進化により、かつては『不治の病』とされていた疾病においても生存率が向上し、『長く付き合う病気』に変化しつつある」(出典：厚生労働省「平成 31 年 事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」 1 頁) とされており、少子高齢化が進む我が国において、労働力人口を確保するといった面でも、がんや脳・心臓疾患といった病気の治療と仕事の両立の支援を迅速に進めることが必要になると考えられる。このような現状を踏まえ、病気の治療と仕事の両立の実現を目指し多方面から考察する

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

中央大学 鬼丸 ゼミ D パート

12

部門番号

部門名 社会政策論

テーマ 地方の人口流出

サブテーマ 地方活性化を目指して

趣意文

日本の一部の都市部を除くほとんどの地域では、人口流出が起きている。総務省が行った「住民基本台帳人口移動報告」によれば、2018年の都道府県別転入超過数は、8都府県では転入超過となっている。一方、39道府県では転出超過（総務省（2018）『住民基本台帳人口移動報告』）となっており、地方から大都市圏への人口流出は、累積すると約1,147万人に上る。この主たる要因の一つとして挙げられるのが、若年層を中心に東京圏への激しい人口移動である。

人口流出の影響は、生活関連サービス（小売・飲食・娯楽・医療機関等）の縮小、税収減による行政サービス水準の低下、地域公共交通の撤退・縮小など、多岐に渡る。

（国土交通省（2015）『国土交通白書』）また、農村地域の場合、雇用機会の量が不足しており、公的機関や一次産業などの雇用の受け皿が乏しい。（独立行政法人労働政策研究・研修機構（2015）『雇用創出の課題・取組み—地方都市と農村地域で相違』）これらの影響はさらなる人口流出・人口減少を生む。

上記を踏まえ、私たちは地方の人口流出問題解決策を様々な視点から考察し、提案したい。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。
部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

日本 大学 田村八十一 ゼミ **田村ゼミ A** パート

12

部門番号

部門名 社会政策論

テーマ 外国人労働者について

サブテーマ 外国人労働者を雇うべきか

趣意文

アルバイトをしてる人や飲食チェーン店などに行く人はわかると思うのですが、外国人がよく働いてるのを見かけるのでそんなにたくさんの外国人を雇うべきなのかというのに疑問に思ったから。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

日本 大学 田村八十一 ゼミ 田村ゼミ B パート

12

部門番号

部門名 社会政策論

テーマ AIの普及について

サブテーマ AIの普及で消えていく職業

趣意文

近年急速に拡大する情報化社会。人の手で行うよりもAIで行った方が正確性や効率があがる。そんな中、人の手で行う仕事にどのような変化があるのかが疑問に思ったから。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。
部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

日本大学 加藤恭子ゼミ 加藤ゼミ 15 期 パート

12

部門番号

部門名 社会政策論

テーマ 労働者不足

サブテーマ 労働者不足のためのこれからの施策

趣意文

今日の日本では、労働者不足が深刻化している。対応策として、AIの導入や外国人労働者の雇用が実施されているが、それは最適な判断なのだろうか。

労働者不足は企業内の問題にとどまらず、関連する様々な問題を引き起こし、それらは今後さらに悪化すると考えられる。具体的には、一時的労働力としての外国人実習生のブラック労働問題や年金不足などである。

そこで、私たちは日本の労働者不足解消の根本的な解決策を見出していきたい。